

# プラズマ・核融合学会誌

第91巻第1号

2015年1月

巻頭言	2015年の年頭にあたり .....	二宮博正	1
解説	キャビティリングダウン吸収分光法によるプラズマ計測 .....	佐々木浩一	2
特集	コーシー条件面 (CCS) 法によるプラズマ位置形状再構築		
	1. はじめに .....	栗原研一	10
	2. コーシー条件面 (CCS) 法の原理 .....	栗原研一	13
	3. 各種磁場閉じ込め方式におけるプラズマ解析・制御への CCS 法の応用 .....	板垣正文, 宮田良明, 中村一男	23
	4. CCS 法によるプラズマ位置形状再構築の課題と展望 .....	栗原研一, 板垣正文, 宮田良明, 中村一男	38
	5. おわりに—実験家の立場から考える CCS 法の活用について— .....	浦野 創	45
講座	粒子運動論～惑星から荷電粒子まで		
	1. はじめに .....	古川 勝	48
	2. Hamilton 力学系に対する Lie 変換摂動論と案内中心運動への応用 .....	洲鎌英雄	51
研究最前線	ナノチューブ加速器によるプロトンビーム生成 .....	村上匡且	69
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト	.....		73
インフォメーション	.....		74
	ITER だより(49)		
	ITPA (国際トカマク物理活動) 会合報告(48)		
	【会議報告】 67th Gaseous Electronics Conference 報告		
	【人事公募】		
Plasma & Fusion Calendar	.....		78
本会記事	.....		81
	第27回専門講習会開催のお知らせ/PLASMA2014開催報告/PLASMA2014若手優秀発表賞報告/学会賞募集のお知らせ		
	編集後記		

## 表紙の絵

図 (a), (b), (c) はそれぞれヘリオトロン J の標準配位, 高バンピー配位, 低バンピー配位での  $\psi/\psi_{\max} = 0.5$  磁気面上における磁場強度の等高線を表す (図中の黒の実線は磁力線を表す). 高バンピー, 低バンピー配位においてはそれぞれ大きい/小さい磁場リップルが観測された. このリップル深度は新古典輸送の決定に重要な役割をもつ. (Kenji NISHIOKA *et al.*, Plasma and Fusion Research Vol.9, 1403145 (2014) <http://www.jspf.or.jp/PFR/>)

【複写をされる方へ】本学会は, 本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています. 本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は, (社)学術著作権協会より許諾を受けてください. 但し, 企業等法人による社内利用目的複写については, 当該企業等法人が社団法人日本複写権センター (社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体) と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては, その必要はありません (社外頒布用の複写については許諾が必要です).

権利委託先: 一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル 3F Tel: 03-3475-5618 E-mail: info@jaacc.jp

複写以外の許諾 (著作物の引用, 転載, 翻訳等) に関しては, (社)学術著作権協会に委託しておりません. 直接当学会へお問い合わせください.